



# ナミビア通信

JICA 青年海外協力隊  
2023 年度 | 次隊  
エロンゴサ小学校  
吉野 葵  
2025 年 7 月 第 42 号

皆さんこんにちは。ナミビアの小学校で先生をしている吉野です。

今日も前回のナミビア通信に引き続き、私が訪れた国を紹介していきます。今日紹介する国は、アフリカ大陸の東に位置する島国「マダガスカル共和国」です。余談ですが、私が人生で初めて映画館へ行ったのは小学1年生の時です。そして、その人生初の映画館で見た映画が「マダガスカル」という作品でした。皆さんの中にも、この映画を見たことがある人がいるかもしれませんね。映画にはライオンやキリンやシマウマなど多くの動物が登場するので、野生動物がたくさんいるイメージをもっている人もいるかもしれませんが、実はそこまでサファリが有名な国ではありません。では、マダガスカルでは何が有名なのでしょうか。今日は私がマダガスカルで学んだことや見てきたものを紹介します。



## マダガスカル共和国

### 基本情報

面積	587295 km <sup>2</sup> (日本の1.6倍)
人口	2916万人 (2022年データ)
首都	アンタナナリボ
民族	アフリカ大陸系、マレー系、部族は約18 (メリナ、ベチレオ他)
言語	マダガスカル語、フランス語 (共に公用語)
宗教	キリスト教、伝統宗教、イスラム教

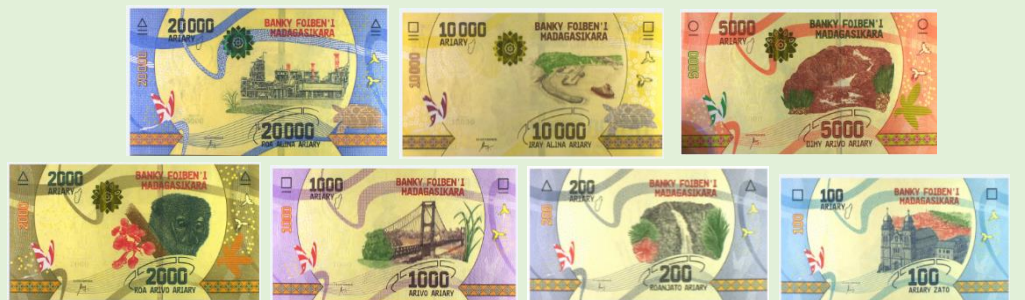


参考・引用 (マダガスカル共和国 | 外務省)



### ↑ 国旗

赤、白、緑の3色で構成されていて、赤は愛国、白は自由、緑は進歩を表しているそうです。



### ↑ 通貨

「マダガスカル・アリアリ」という通貨を使っています。1アリアリは日本円で0.032円ほどです。つまり、最も大きな紙幣の2万アリアリでも、日本円にすると640円くらいです。参考・引用 (Banky Foiben'ny Madagasikara | Banky Foiben'i Madagasikara)

マダガスカルといえば...



↑ バニラ

マダガスカルはバニラの生産量が世界一だそうです。歩いていると、このようにバニラを束ねて売っている人をよく見かけます。



↑ バオバブ街道  
バオバブの実 →

バオバブの木は世界に9種類あるそうですが、そのうち6種類がマダガスカルにしかない固有種なのだそうです。バオバブ街道は観光地としても人気です。



↑ キツネザル

マダガスカルには100を超える固有種の(マダガスカルにしかない)キツネザルが生息しています。

伝統的な料理



↑ ラビト

キャッサバの葉をすりつぶし、ニンニクや豚肉と混ぜたもの。



↑ ルマザバ

牛肉や鶏肉を野菜などと一緒にスープで煮込んだ料理。スープをご飯にかけて食べるそうです。



↑ ゼブ牛の肉

↑ ゼブ牛

ゼブ牛という背中にこぶのある牛。その肉を串刺しにして焼いたものがよく販売されていました。

マダガスカルの歴史

マダガスカルはアフリカの国ですが、どこか東南アジアのような雰囲気を感じました。実はこの国の先住民は、現在のインドネシアやマレーシアなどの東南アジアから移り住んだ人々だったようです。その後メリナ王国という王国が国を支配していた時代を経て、1896年にフランスの植民地となりますが、1960年6月26日にフランスから独立しました。私が滞在していた2025年6月26日は独立65周年でした。



↑ 首都のマーケット



↑ メリナ王国の宮殿



↑ 独立を祝うイベント